



平成 21 年 8 月 20 日

各位

会 社 名 株式会社日本エム・ディ・エム
代表者名 代表取締役社長 沼田 逸郎
(コード番号 7600 東証一部)
問合せ先 I R 部 棟 近 信 司
(03-3341-6705)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

株式会社日本エム・ディ・エム（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：沼田 逸郎）は、平成 22 年 5 月期（38 期）から平成 24 年 5 月期（第 40 期）の 3 カ年を実施期間とする中期経営計画「New Concept of MDM」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 策定の背景等

医療機器業界を取り巻く国内環境は、公定価格である償還価格の大幅な引下げが続いており、高齢化社会への環境変化に対応する抜本的な医療制度改革が予想され、今後も厳しい状況が続くものと思われます。また、法令遵守、会計基準や薬事承認基準の厳格化、景気や金融情勢等による経営環境及び財務環境の変化、製品力や同業他社との競争激化等による販売環境の変化の影響も大きく、こうした様々な環境変化に対し迅速な対応、企業努力が求められております。

当社はこれまで、一昨年より推進している事業再構築計画により、経営資源を整形外科分野に集中し、より強固な企業体質への転換を図って参りました。

今後はさらに、市場及び顧客ニーズに合致した製品の投入や高収益・高付加価値・先端医療製品の投入、将来を見据えた製品開発への注力により医療へ貢献していくとともに、効率的な営業体制及び物流体制の構築、海外事業の拡大等により、より一層収益に重点を置いた経営への転換が重要課題であると考えております。

当社は、これら重要課題へ取り組むため、平成 22 年 5 月期（第 38 期）から平成 24 年 5 月期（第 40 期）の 3 カ年を実施期間とする中期経営計画「New Concept of MDM」を策定いたしました。「最先端の優れた医療機器の開発と販売を通して、医療に貢献する」という経営理念のもと、中期経営指針として「MDMの独自性の追求及び創意工夫と英知の結集を図り日本及び世界の医療に貢献すること」を掲げ、全社一丸となって邁進して参ります。

2. 連結業績予想

(単位：百万円)

	平成 21 年 5 月期 (第 37 期) 実績	平成 22 年 5 月期 (第 38 期) 予想	平成 23 年 5 月期 (第 39 期) 予想	平成 24 年 5 月期 (第 40 期) 予想
売上高	10,394	10,120	10,910	12,350
営業利益	351	850	1,040	1,290
経常利益	56	610	870	1,180
棚卸資産	12,207	7,180	5,780	4,880
有利子負債	8,034	6,420	5,420	4,420

※本資料で示されている将来予想及び業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が分析を行い、判断した予測であり潜在的なリスクや不確実性が含まれております。その為、様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

以上